

平成29年2月22日（水曜日） 午前9時30分 開議

1. 議事日程

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 平成29年度半田常滑看護専門学校管理組合予算

2. 出席議員は次のとおりである（8名）

常滑市議会議長	相	羽	助	宣
常滑市議会副議長	成	田	勝	之
常滑市議会議員	加	藤	久	豊
常滑市議会議員	都	築	周	典
半田市議会議長	澤	田	勝	
半田市議会副議長	久	世	孝	宏
半田市議会議員	鈴	木	好	美
半田市議会議員	山	本	佳	代子

3. 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

管理者	半田市長	榊	原	純	夫
副管理者	常滑市長	片	岡	憲	彦
半田市健康子ども部長		折	戸	富	和
常滑市民病院事務局長		山	本	秀	明
会計管理者	半田市	伊	藤	浩	卓
	会計管理者				
半田常滑看護専門学校	校長	石	田	義	博
半田常滑看護専門学校	副校長	倉	内	敏	江
半田常滑看護専門学校	事務長	林		雅	彦
半田常滑看護専門学校	主査	有	松	洋	子

○議長（澤田 勝議員）

みなさん おはようございます。

定刻になりましたので、ただいまから平成 29 年第 1 回半田常滑看護専門学校管理組合議会定例会を開会いたします。

ただいまの出席議員は、8 名です。

定足数に達しておりますので、ただちに本日の会議を開きます。

議事日程に入ります前に、組合管理者から発言の申し出がありましたので これを許します。

○管理者（半田市長 榊原純夫）

改めまして、皆さんおはようございます。

本日は、平成 29 年第 1 回半田常滑看護専門学校管理組合議会定例会の開会に際し、議員各位におかれましては、ご多用の中、ご出席を賜り誠にありがとうございます。

また、平素は当管理組合の運営に格別のご理解と、ご指導を賜り、心より厚くお礼を申し上げます。

今年度も、いよいよ残すところ 1 か月余となりました。せつかくの機会ですので、この場をお借りしまして本校の近況について、ご報告させていただきます。

まず、第 106 回 看護師国家試験は 2 月 19 日の日曜日に実施で、本校から 35 名が受験いたしました。

合格発表は、来月の 3 月 27 日となっております。

結果については、全員合格との吉報を、心から待ち望んでいるところでございます。

続きまして平成 29 年度 入学試験の状況につきまして、ご報告を申し上げます。

まず、昨年 11 月 5 日に推薦入学試験と、社会人入学試験を実施し、推薦入学試験は 21 名、社会人入学試験は 5 名の合わせて 26 名を合格として 決定いたしました。

一般入学試験については、昨年より 11 名の減ではありますが 151 名の応募があり、1 月 16 日に試験を実施し、1 月 26 日に合格発表を行いました。

一般入学試験の合格者としては、40 名定員の残り 14 名を決定するところですが、合格者の多くは、大学や他の看護専門学校などを併願受験し、合格を辞退される方も予想して 50 名を合格と決定しました。

このうち、本校が指定した 2 月 10 日までに入学手続きを終えた者は、21 名となっておりますが、入学予定者につきましては、流動的な状況もあり、今後の動向を注視しているところです。

次に卒業生の就職状況について申し上げます。

本年度の卒業生は、35 名を予定しています。

母体病院である半田市立半田病院には 22 名、常滑市民病院には 8 名の合計 30 名の就職が内定しています。

今後とも市立半田病院、常滑市民病院にひとりでも多くの学生が就職するように努めてまいります。

また、3 月 10 日午後 2 時から卒業式、4 月 4 日午後 2 時から入学式をそれぞれ予定しておりますので、万障お繰り合わせの上、ご出席いただきますようお願いいたします。

本日ご審議いただく議題については、平成 29 年度当管理組合予算について、をお願いいたしております。

よろしくご審議の上、適切なるご議決を賜りますようお願い申し上げ、開会の挨拶とさせていただきます。

○議長（澤田 勝議員）

これより 議事に入ります。

本日の議事日程は、お手元に配布したとおりですので、よろしくお願い申し上げます。

『日程第1』会議録 署名議員の指名についてを、行います。
議長において加藤久豊 議員、鈴木好美 議員を指名します。

『日程第2』会期の決定についてを、議題とします。
お諮りします。
今期定例会の会期は、本日1日としたいと思います。
これにご異議ありませんか。

【異議なしの声あり】

ご異議なしと認めます。
よって 今期定例会の会期は、本日1日と決定しました。

『日程第3』議案第1号を、議題とします。
当局の提案説明を求めます。

○事務長（林 雅彦）

ただいまご上程いただきました議案第1号 平成29年度半田常滑看護専門学校管理組合予算についてご説明を申し上げます。

別冊の平成29年度予算書及び予算説明書の1ページをお願いします。

平成29年度半田常滑看護専門学校管理組合の予算は、次に定めるところによります。

第1条第1項として 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1億9,836万2千円と定めます。

第2項として、歳入歳出予算の、款、項の区分及び当該区分ごとの金額は「第1表、歳入歳出予算」によります。

説明の都合上、7ページからの歳入歳出予算事項別明細書によりご説明申し上げます。

この予算については、半田市の予算編成方針に基づき作成したもので、予算総

額においては、本年度1億9,836万2千円で前年度との比較で1,144万円の増額となりました。

予算説明書10・11ページをお願いします。

歳入からご説明申し上げます。

1款1項1目 分担金は、本年度1億6,545万2千円で、前年度比較は1,046万1千円の増額となりました。

その内訳として1節 学校管理費分担金の1億6,545万2千円は、半田市、常滑市に在住する学生数の見込みにより算定し、説明欄のとおり半田市71.60%、常滑市28.40%でそれぞれ記載の金額となりました。

2款1項1目 手数料の1節 手数料2,750万円は、説明欄に記載のとおり、受験料、入学金及び授業料で、その内訳として、受験料は1名1万円の250名分で250万円、入学金は1名5万円の50名分で250万円、授業料は1名年間18万円の125名分で2,250万円と見込んでいます。これらは、いずれも、実績に基づき算定しており、その結果、29年度では、2,750万円で前年度比較は81万5千円の増です。

3款 繰越金は、前年度と同様の200万円の計上です。

4款1項1目 雑入の341万円は、1節 雑入で、説明欄に記載のように、自動販売機設置場所貸付料、施設使用料、コピーカード代、再・追試験料及び、年間教材費等です。

これらは、実績等に基づき算定しており、その結果、29年度では、前年度比較で16万4千円の増となりました。

続きまして12・13ページをお願いします。

歳出について主な項目について ご説明申し上げます。

2款1項1目 学校運営費は、1億9,745万8千円を計上し、前年度と比較して1,104万円の増であります。理由としましては、職員の新陳代謝、退職手当の減額、臨時教員の減などにより、賃金を含めた人件費は減額となりましたが、講堂天井改修工事の実施、及び派遣職員人件費負担金の増などにより、物件費が増額したことによるものです。

派遣職員人件費負担金につきましては、専任教員の安定的な確保、半田病院、常滑市民病院看護師の教育能力向上のキャリアアップを目的とした、職員の派遣受け入れに向け、平成 29 年度より、予算化を行うものです。

主なものについて説明をいたします。

学校運営費の説明欄 2 節 給料は、専任教員 12 名と事務職 3 名の合計 15 名の職員給です。

3 節 職員手当等は定年退職者の減に伴う退職手当の減及び、専任教員超過勤務手当の予算化に伴う増などを見込み、全体で 3,446 万 3 千円を計上しました。

説明欄の最下段 7 節 賃金は、教員養成講習代替職員について、臨時職員対応から、派遣職員対応に切り替えるなど、全体では昨年より 1 名減の予算とし、4 名分 846 万 7 千円を計上しています。

14・15 ページをお願いします。説明欄の中段上あたり、

11 節 需用費は消耗品費、修繕料等で、このうち、消耗品費につきましては、老朽化が進んだ、学生用椅子 90 脚の購入を新たに見込み、需用費全体で、対前年度 78 万 8 千円の増となりました。

13 節 委託料の主なものは、学生健康診断委託料、施設設備の保守点検委託、実習委託などです。また、平成 29 年度に実施する、講堂天井改修工事に伴い、最下段に記載の、講堂天井改修工事監理委託料 259 万円を新たに計上しておりますが、昨年度に計上した、天井改修工事設計委託料の減もあり、委託料全体では、237 万 8 千円の減となりました。

16・17 ページをお願いします。

14 節 使用料及び賃借料のうち、上から 6 段目、情報科学実習室・教務室等パソコン借上料 281 万円につきましては、昨年度までは、教務室用パソコン借上料と、情報科学実習室パソコン借上料をそれぞれ別に予算計上していましたが、契約期間が平成 29 年度中までである、教務室用 1 台 これは、説明欄の最上段になります。これを除き、平成 28 年度中に一括して入札を実施し、予算計上についてもあわせて計上することとしました。

なお、教育用機器借上料 16 万 3 千円につきましては、ALS シミュレータ 1 台と心電図計 2 台の借上料となりますが、平成 29 年 5 月以降は、再リースとすること

とし、予算総額は、使用料及び賃借料全体で、95万3千円の減額となりました。

15節 工事請負費につきましては、講堂天井改修工事として、3,463万6千円を計上するもので、大規模震災時の落下防止等、天井の耐震改修工事を行うものです。

18節 備品購入費 234万8千円につきましては、内訳の最下段にあります、電動ベッド6台分の購入を見込み、前年度比較で142万1千円の増額となりました。

19節 負担金補助及び交付金の主なものとして、最下段に記載の派遣職員人件費負担金768万4千円につきましては、歳出予算の冒頭でご説明しましたとおり、平成29年度より、専任教員の安定的な確保、半田病院、常滑市民病院看護師の教育能力向上のキャリアアップを目的とした、職員の派遣受け入れに向け、予算化を行うもので、平成29年度は、在職している教員が、概ね1年間の教員養成講習を受講することに伴い、半田病院からの派遣受け入れを予定しているものです。

18・19ページをお願いします。

3款1項1目 予備費 50万円は、施設老朽化に伴う突発修繕や、人件費の変動等の不測の事態に対応するため、前年度より40万円の増額をしたいとするものです。

以上歳入歳出予算の総額は、1億9,836万2千円で収支の均衡を図っています。

参考資料としまして20ページ以降に給与費明細書を添付いたしておりますので、よろしく願いをいたします。

以上で説明を終わります。

よろしく ご審議いただきますよう 願申し上げます。

○議長（澤田 勝議員）

説明は 終わりました。

これより質疑に入ります。 ご質疑ありませんか。

○鈴木 好美議員

講堂天井改修工事監理委託料について、一般的には設計事務所が監理を行うと思うが、これは、随意での契約となるのか、入札となるのか。

○事務長（林 雅彦）

委託先については、監理が可能な事業者による入札にて決定する予定です。

○都築 周典議員

講堂天井改修工事の工法はどのようなものか。

○事務長（林 雅彦）

今回の天井改修は、既設の天井を撤去し、国の基準に対応しうる耐震天井に改修するものです。

天井材は、吸音板と石膏ボードからなり、形状はフラットとし、耐震性を備えた吊り天井としたいと考えています。

○議長（澤田 勝議員）

その他、ご質疑ありませんか。

ご質疑なしと認めます。

これより 討論に入るわけではありますが、ただいまのところ通告はありませんので、討論を省略し、採決します。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

【異議なしの声あり】

ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号は原案のとおり可決しました。

これにて今期定例会に付議されました事件はすべて終了いたしました。

よって、平成29年第1回半田常滑看護専門学校管理組合議会定例会を閉会いた

します。